

平成吉作事情

Vol. 208 平成28年1月号
 〒930-0142 富山市吉作355
 吉田内科クリニック
 院長 吉田 雅一

Aging in Place エイジング・イン・プレイス 住み慣れた場所で、自分らしく、豊かに生きる

平成28年度 新年の一言
 院長 吉田 雅一



平成28年の年頭です。私どもの新年です。皆様をお迎えします。ありがとうございます。今年も初心にたかまつて地域の人の健康増進。一疾急災、糖尿病を中心とした、管理の進歩。在宅・訪問看護。さらにはデイサービス。訪問介護を発展させたいと思っております。今年も一年よろしくお願ひします。

平成28年度 行事予定

2月21日(日)	新年会(ひみのはな)
5月29日(日)	春の日帰り旅行(いこの村磯波風)
7月2日(土)~7月3日(日)	一泊温泉(グリーンホテル喜泉)
9月25日(日)	秋の日帰り旅行(バーデン明日)
11月19日(土)	第26回総会(奥羽ハイツ)
歴史散策 7月30日(土)	大岩山 日石寺<中新川郡上市町>



「江戸前＝職人仕事の味な話」 あゆみ会 会長 平井俊秀

「江戸前」といえば、ほとんどの方が思い浮かべるのは、すしではなからうか。江戸時代、いまの東京湾で獲れた魚介をすし種にして、にぎりすしを考案した。大都会に大人数の人間がひしめき合っていたこともあり、江戸っ子はなんでもミニチュアにすることに長けていた。すしでも、関西の棒ずしに使われる鯖に代わるものを探し、小肌という青魚、煮ても焼いても生で食べても少しも美味くないのに酢締めになると、抜群の美味さを発揮する小魚を見つけて、これを煮たのだった。だから江戸っ子の美学は「粋」ではなく「小粋」なのである。

じつは、てんぷらのてん種も同様である。東京湾で獲れたきす、めごち、はげ、といった小魚を大量の油で揚げて尻尾まで愛でるようにして食べた。いま、てんぷら屋のてん種は8割は東京湾産という。東京湾は入り口が狭く、奥が大きく広がっている。この湾に数えきれないほどの川が流れ込んでいて、魚介には格好の汽水域を作り上げている。1トン以上の水揚げのある魚介は100種超にも上るといふ。これに比べ、桜島周辺の鹿児島湾には一本の川も流れ込んでいないため、海水と真水が混ざり合う汽水域が形成されないものだから、魚介がとても乏しい。てん種に比べると、いまやすし種の8割が東京湾以外で獲れた魚介といふ。それでも、にぎりすしと江戸前は回く結びついて離れる様子はいまだに見られない。

「江戸前」の語源は始めに述べたように、江戸城の前に広がる海で獲れた魚介をすし種にしたところから名付けられたということになっているが、いま2割ほどの魚介しかなくても「江戸前」と呼ばれておかしくないのは、昔からもう一つの意味が含まれていたからではなからうかと思うのです。私たちは「自前」「お点前」「男前」などというときも「前」を使う。それぞれ方法の流儀スタイルといった意味合いが込められている。

「江戸前」もそれらと同じでは、なからうかと考えるのである。つまり小肌は酢締めにし「ひかりもの」として江戸のにぎりすしの極め付けにする。小肌の向こう張るまぐろはその赤身を醤油の樽に漬けて「づけ」にする。はまぐりや、あなごは甘く煮詰める。どれも酢めに合うように調理されたすし職人の仕事なのである。

この「小粋」な職人仕事を「江戸前」と言ったのではなからうか。着地ばかりに気を取られて職人たちの地道な仕事ぶりが評価されない「江戸前」は衰退するばかりでないで仕様かと思われまふ。

いかがですか皆様。富山のすしは如何ですかね。

サービスあゆみ・梨の花だより

11月27日(金)
11月の誕生会



12月16日(水)
法話会



平成28年度

新年の抱負一言



吉田内科クリニックからの一言

土田 智恵子

健康管理に注意して、笑顔で働くように努めます。

橋場 都

患者さんが元気になって帰ってもらえるよう頑張ります。

川崎 恵

明るく元気ををモットーに今年もがんばります。

坂本 有衣

患者さんに寄り添った看護に努めたいと思います。

渡辺 彩子

笑顔で元気に頑張ります！よろしくお願ひします。

大井 恵美子

今年も健康に注意し、笑顔でやさしく頑張りたいです。

藤井 俊幸

今年も元気で頑張るよ。わお

草薙 美千世

明るく笑顔で頑張ります！

加部 靖子

みなさんに迷惑をかけないようにがんばります。

山本 美雪

健康第一に笑顔で頑張ります。

川口 ひとみ

安全に気を配り、今年も頑張ります。

市川 美穂

笑顔で頑張ります！



清水 久美子

申年女です。「言わざる」を心がけてやさしい介助をがんばります。

林 真美

初心を忘れず、去年よりも成長できるよう頑張ります。

大浦 渉

病気や大げがをしない、健康な1年を送れるよう頑張ります。

大浦 健

今年も元気に楽しみながら頑張ります。

山崎 真依

元気に頑張ります。



市川 哲平

安全運転で頑張ります。

竹村 静代

笑顔を忘れず、元気に今年も頑張ります。

高尾美代子

新年明けましておめでとうございます。吉田内科クリニック デイサービス「あゆみ」「梨の花」は皆様の温かいご支援より一歩一歩歩んでいます。これからもスタッフ一同、皆様の毎日が楽しい一日であります様頑張りますので、宜しくお願いします。

デイサービスあゆみ・梨の花からの一言

小林 静香

今年も皆さんの笑顔にたくさん出会える明るく楽しいデイサービスになるよう努めていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

奥野 芳明

利用者様が笑顔で明るく過ごせる様に、がんばりますので、よろしくお願ひします。

奥田 仙弥

観察力を磨き、利用者様の安全に十分注意した看護に取り組んでいきたいと思ひます。

深谷 裕

向上心を持って介護に取り組んでいきたいです。

吉田 智恵子

今年もよろしくお願ひ致します。

笹木 繁

今年も安全運転を続けます。よろしくお願ひします。

浅野 貴子

初心に戻り、よりよいデイサービスづくりができるよう励みます。

川嶋 俊子

昨年中はありがとうございました。今年も春夏秋冬の味を届けたいと思ひています。調理一同よろしくお願ひ致します。皆様の笑顔が一番です！

吉田 さゆり

利用者さんとのコミュニケーションを大切に、笑顔を忘れず頑張ります。

横井 幸子

今年も調理の皆様と仲良く頑張っていくきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。

水上 智美

今年も元気に頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

氷見 芳男

利用者さんの気持ちを明るく、より楽しく過ごしてもらえ様努めていきます。

村上 哲

今年も利用者様の笑顔が一つでも多くみられる様にがんばります。よろしくお願ひ致します。

藤井 俊幸

今年も事故なく元気でガンバって行きます。

崎本 ひとみ

今年も皆様と元気に笑顔で頑張ります。昼食楽しみにあゆみに来て下さい。よろしくお願ひします。

澤井 ひかり

体調に気を付けて先輩達を見習い気配り、心配りが自然に身に付くよう努力し更なる進歩を目指します。

内藤 美代子

今年もよろしくお願ひします。



須藤 正範

『新年明けましておめでとうございます』皆様にはいつもお世話になり大変感謝しております。今年も、気分新たに笑顔で皆様のお役に立ちたいよう頑張ります。今年もよろしくお願ひ致します。

土田 笑美

今年も利用者さんと積極的にコミュニケーションをとり、よりよいデイサービスになるよう頑張ります。宜しくお願ひ致します。

山崎 幸奈

体調に気を付け、介護福祉士の資格をとるために勉強も頑張りたいと思ひます。利用者さんともこれまで以上に思いで増して楽しんでいこうと思ひます。よろしくお願ひします。